

血圧脈波 (ABI/PWV) 検査

動脈硬化の評価を行うための検査で、動脈の硬さや下肢動脈の狭窄、閉塞の早期発見・診断・治療効果など動脈硬化の総合的な評価を行います。

【検査方法】

両上腕両足首に血圧測定用のカフ（圧迫帯）を巻きます。
手首に心電図電極、胸に心音測定用のマイクを付け、両上腕両足首の血圧と脈を同時に計測します。

【検査時間】

15分程度です。

【検査の準備・注意事項】

血圧測定と同じなので、十分な安静状態が必要です。
上半身は薄着になって頂きます。脱ぎ着しやすい服装で起こしてください。
検査中は動いたり、お話をすることはできません。また、血圧の高い方は足首が強くしまり痛みを感じることもあるかもしれません。すぐに弛みますので少し我慢頂くこともあります。

【基準値】

ABI = 足関節収縮期血圧 / 上腕収縮期血圧
下肢動脈の閉塞や狭窄の具合を示します
0.90 以下 下肢閉塞性動脈硬化症が疑われます
0.91～1.40 正常
1.40 以上 動脈圧迫困難、動脈の石灰化が疑われます

baPWV 動脈の硬さの程度を表します。
血管は加齢や動脈硬化の危険因子により硬くなってきます。
硬くなれば (baPWV 値が高くなれば) 脳や心臓の血管系疾患 (脳梗塞や心筋梗塞など) を発症する危険が増大します。



両手両足にカフを巻いて血圧を測ります